

※新規会員を募集しています。

岩手県農村振興技術連盟

趣 旨

「岩手県農村振興技術連盟」は、農村の振興に携わる皆さんの親交融和を図るとともに、産学官民の連携のもと、総合的な技術力向上や情報共有などを通じて、農業・農村の振興や発展に寄与することを目的としています。

また、本連盟の加入と同時に「全国農村振興技術連盟」の会員にもなります。

本連盟の活動を紹介します。

★ 通常総会



総会の様子（令和元年8月9日開催）

※令和2、3年度は書面による開催

★ 農政研修会（1月頃）

講演を通じて農村振興に関する幅広い知識を習得することを目的に開催しています。

【令和3年度の講演】



「松尾鉱山の盛衰と鉱害防止事業について
～北上川清流化対策の現状～」

講師：岩手県環境生活部環境保全課
技術主幹兼鉱業・水資源担当課長
阿部 節男 氏



「誰もが安心して暮らせる、未来に希望を
持てる地域をつくるために」

講師：有限会社ウィルビー
代表取締役 志村 尚一 氏

★ 中堅技術者研修会（11月頃）

技術研鑽に励んだ成果発表、中堅・若手技術者の知識習得、技術向上を目的に開催しています。



【令和3年度最優秀賞】

- ため池改修工事の施工について
～農業用水の通水に向け工程を短縮した施工事例～
株式会社鈴建 千田 健一 氏
佐々木 美和 氏

【令和3年度優秀賞】

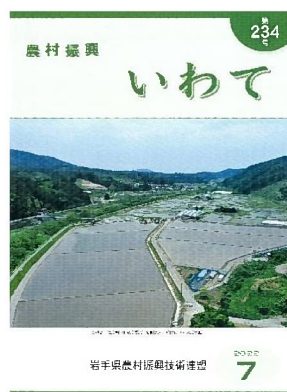
- 防災ダム事業御所地区第11号工事の施工事例
盛岡広域振興局農政部農村整備室
堤 健太郎 氏
- 経営体育成基盤整備事業太田地区の再整備計画に係る取組について
県南広域振興局農政部北上農林整備センター
下上 拓海 氏
- 農道整備事業褒主地区・情報化施工の活用
南建設株式会社 田中 一也 氏

★ 「農村振興 いわて」の発行 （年3回発行）

会員から寄せられる県内の農村振興に関する情報を会誌にまとめ、発行しています。

★ 「会員名簿」

会員の方々の名簿を作成し、配布しています。



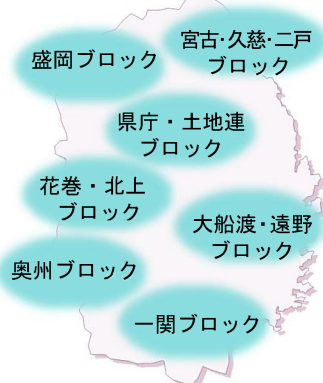
主な掲載内容

巻頭言
最近の動き
事業報告
事例紹介
取組紹介
職場だより
業務紹介
ブロック研修報告
新人紹介
受賞団体の紹介
事務局からの報告



★ ブロック研修会（県内7会場）

技術力の向上と技術伝承を図ることを目的に、各ブロックでテーマを決め、講演や現地研修を開催しています。終了後の懇親会では、技術情報の交換や日頃の苦労話で盛り上がります。



※写真は、令和元年度の開催状況の一部です。

全国農村振興技術連盟の活動と連携しています。

全国連盟は、国、都道府県や市町村の職員、土地改良区の役職員、民間企業、大学など幅広い関係者・団体で構成され、会員数は現在、約1万5千名です。

【会員になると】

- 農村振興に関する全国的な情報を満載した会誌が毎月送られます。

農地・水保全活動の全国的取組事例も紹介されています。

- 『農業土木技術管理士』の資格更新や農業農村工学会のCPD単位の取得に役立つ研修会に参加できます。（東京）

§ 9月…サマーセミナー

（R3のテーマ：『農業農村整備とDX』～デジタル技術がもたらす農業・農村の変化～（オンライン開催））

§ 3月…東京フォーラム

（R3のテーマ：『持続可能な食糧システムの構築をめざして』（オンライン開催））

「多面的機能支払交付金制度」のリーダー育成研修の開催

全国農村振興技術連盟では、平成19年度から地域協議会のリーダーや活動組織のまとめ役等の皆様を対象に、毎年「多面的機能支払交付金制度のリーダー育成研修」を開催しております。

皆さんの「ここを知りたい」に対応した研修内容としておりますので、多面的機能支払交付金の関係者はもとより、農村振興に携わっておられる多くの皆様の御参加をお待ちしております。



水路補修研修の様子



鳥獣害対策研修の様子



自動草刈り機実演会の様子

会費（4月から翌年3月）

年間9,600円（月800円）

（うち4,500円は全国農村振興技術連盟の会費となります。）

※会費は「多面的機能支払交付金」の助成対象外となっておりますので、ご了承願います。

加入申込
・
お問合せ

岩手県農村振興技術連盟

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮2丁目10-1

水土里ネットいわて 総務課内

TEL 019-631-3200 FAX 019-631-3260

会員数の増加による体制強化に向けて

岩手県農村振興技術連盟

★ 産学官民の連携による技術力の向上と共有の推進

- 我が国の食料供給基地としての重責を担う本県の農地・農業用施設を、良好な状態で維持しつつ、次世代に確実に継承することや、災害を未然に防止し安全で快適に暮らせる農村社会を形成すること等、農業農村整備が果たすべき役割は、ますます重要になってきています。
- 私ども「岩手県農村振興技術連盟」は、産学官民の連携のもと、農業農村整備に関する会員相互の技術力の向上と情報共有などを通じて、農業・農村の振興や発展に寄与することを目的としています。



★ 各分野における会員勧誘による組織力の強化

- 当連盟の会員数は、年々減少傾向にあり、このままでは組織力が脆弱化し、その役割を十分に果たすことが出来なくなる恐れがあります。
- 当連盟としては、会員数の確保による組織力の充実を最重要課題ととらえ、下記のとおりそれぞれの分野で会員勧誘に向けた取組を強力に展開し、より一層の体制強化を図っていきたいと考えております。
- 事務局では、各地方幹事と連携しながら、会員確保に向けた取組を進めてまいります。会員の皆様におかれましても、御協力と御支援をお願いします。

分野名	会員勧誘に向けての取組み内容	
	第1段階	第2段階
一般会員	農地・水・環境保全向上活動組織のリーダー等の加入を促進	左記組織から複数名の加入を促進
土地改良区	全土地改良区からの加入を促進	1 土地改良区から複数名の加入を促進
土地連	技術系職員全員の加入を促進	事務系職員の加入を促進
建設業界	農業土木技術協議会の全会員の加入を促進	左記協議会の会員以外の方の加入とともに、各企業から複数名の加入を促進
測量設計業界	土地改良設計協会の全会員の加入を促進	左記協会の会員以外の方の加入とともに、各企業から複数名の加入を促進
農業公社	農業農村整備事業に関わる職員の加入を促進	技術系職員の加入を促進
市町村	全市町村からの加入を促進	1 市町村から複数名の加入を促進
大学	農業・農村の振興に関わる先生方(教授、准教授、講師等)の加入を促進	当連盟に興味を持っていただける学生へのPRと勧誘
県	農業農村整備に関わる技術系職員全員の加入を促進	農業農村整備に関わる事務系職員の加入を促進

入 会 届

令和 年 月 日

岩手県農村振興技術連盟委員長 様

岩手県農村振興技術連盟設立の趣意に賛同し、会員となることを申込みいたします。

記

勤務先			職名	
氏 名			印	
	郵便番号	住 所		電話番号
勤務先				
自 宅				